

夏野菜規格を確認

えびすかぼちゃ
良質に自信あり

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA伊勢振興野菜部会は、7日から出荷の「えびすかぼちゃ」の目ざろえ会を、JA玉城集荷場で開いた。参加した部会員は、出荷規格と品位基準を確認。カボチャを手に取り、日焼けや傷の状態などを確かめた。

JA全農みえの担当者や伊勢志摩地域農業改良普及センターの担当者、市況や生育状

況を説明した。同部会の下村和男部長は「信頼される産地として高い品質と出荷量を維持し、消費者に手に取ってもらえるように



「えびすかぼちゃ」の出荷規格を確認する部会員ら

頑張りたい。暑くなるので、体調管理に十分に注意して作業してほしい」と呼びかけた。同部会では、伊勢市と玉城町の農家31戸が約6畝で「えびすかぼちゃ」を栽培する。JAオリジナルブランド

「伊勢やさい」の一つで、今年産は県内や大阪市場へ約120トを出荷する。